

石狩川振興財団が札幌開発建設部から委託を受けて行った事業について紹介します。
札幌開発建設部では調査船「弁天丸」を活用して、「石狩川流域の水害や治水事業の歴史」、「流域の風土」、「地域の水文化」、「周辺の河川環境」などの学習活動を通じて、環境保全や防災に対する意識を高めていただくための支援活動を行っています。

**平成29年度 石狩川下流河川総合学習支援業務
調査船等を活用した学習支援活動 第12回**



◇平成29年9月14日（木） 9:00～11:20
◇参加者 石狩市立南線小学校 4年生
児童 35名 教諭 2名

【学習コース】 弁天丸茨戸川下流コース（茨戸川艇庫船着き場→志美運河→石狩河口橋付近 往復）

【学習行程】

時刻	学習内容		
	1班	2班	3班
9:00～9:05	集合・挨拶・伝達事項等		
9:05～9:45	弁天丸乗船	植物観察	川の仕組み学習
9:50～10:30	川の仕組み学習	弁天丸乗船	植物観察
11:35～11:15	植物観察	川の仕組み学習	弁天丸乗船
11:15～11:20	集合・挨拶・伝達事項等		

【学習内容】

- ◇弁天丸
 - 船上から川や鳥、植物などの自然を観察
 - カードを使って川の近郊にある施設探しとその役割を学習
- ◇植物観察
 - 川の近くに生息する植物を観察
 - 笹舟つくりと笹舟流し
- ◇川の仕組み（模型を使用）
 - 蛇行した川のおふれ方
 - 洪水の防ぎ方（ショートカット・堤防・遊水地・ダム・排水機場）

【参加者からのアンケート】

- ◇弁天丸で行った茨戸川や千歳川で、あなたが発見したものは何ですか
 - 茨戸川と石狩川では川の流れや色が違った
 - 石狩川は魚が多かった
 - 水門
- ◇体験学習に参加して、もっと知りたいと思ったことは何ですか
 - 魚の見えるセンターはどこについているのかを知りたい
 - もっと魚の名前を覚えたい
 - 洪水について

◇茨戸川や千歳川に次に来たとき、やってみたいと思うことは何ですか
魚を目でみてみたい
船の運転
もう一度景色を見たい

【実施状況写真】



たくさんの種類の鳥が見えました



石狩川の長さは？



川の水の大切さについて



洪水の被害について



秋の植物



木の実もたくさん